

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



## 【相場分析】ビットコインはもみ合いで推移、上値重いが続くか

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/bitcoin-remains-in-a-struggle-will-it-continue-to-be-heavy-to-the-upside>



[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック） <<<<](#)

## 最近のビットコイン相場まとめ

30日のビットコイン相場は上値の重い展開となった。29日、ビットコイン相場は4.8万ドル台で上昇し、200日移動平均線が横たわると、4.6万ドル台まで下落し、その後もみ合いが継続し、4.7万ドルで推移した。28日未明に、ロシア・ウクライナ対面協議が再開すると報じたことで、ビットコインは急上昇したが、29日に入ると200日移動平均線を前に上昇は重い展開となった。

ウクライナとロシアの両方がイスタンブールでの和平交渉の進展を報告しており、ビットコインは再び4.8万ドルに達する準備を進めていますが、原油価格は急に100ドルを下回り、インフレ懸念は後退し、ビットコイン価格を同じレベルに押し上げた。

Axie InfinityのRonin Networkで過去最大規模のハッキングもあり上値を重くしていると、黒田日銀総裁が岸田首相とドル円相場について協議すると伝わり円安の巻き戻しが発生し、円建てのBTC価格が下落し小さなヘッドアンドショルダーを形成、ドル建てでも小さな下降チャネルを形成、46,000ドル台に

下落した。

Axie InfinityのRoninネットワークは、史上最大のハッキングによりもみ合いが続い、日銀の黒田総裁が岸田首相にドル円の為替レートについて話し合うと、円安を致し、BTC/JPYが値下がりした。その故、BTC/USDでもちょっとだけの下降チャンネルを形成し、4.6万ドル台に値下がりした。

ウクライナ情勢は一時和平ムードが高まった一方、ロシア軍による攻撃が止んでいないと、米国を中心にちした国々からの非難が高まっている。ロシアとウクライナのオンライン会議が1日再開することで、先行き不透明感は払しょくできず、米国株は反落して、ビットコインの上昇を抑えた。

## ビットコイン相場、上値重いが続くか

---

31日のビットコイン相場は上値重いが続い、高値圏でのみみ合いになるか。

29日、米10年債利回りが逆転した。今後2年以内に景気後退に陥る可能性がかなり高いことから、リーマンショックやコロナショックも見事に予測されていた。

この不吉な前兆に応え、早速、株式市場あたりで「今回は例外」という声を聞いた。今回米国のインフレ上昇はもうすぐピークに達すると言う人もいるが、実はこの楽観的な考え方は市場の警戒感の裏返しであることがよくある。

それにもかかわらず、米国の失業保険申請件数は歴史的に低いレベルにあり、賃金の上昇と労働市場の逼迫によるインフレのスパイラルが差し迫っている。

こうした中、4月1日の米雇用統計は通常よりも注目を集めている。また、ロシアとウクライナのオンライン会議が明日には行う予定で、ウクライナの提案を復活させるロシアの反応も注目される。前述のように、今日もポジションを緩める動きが続くと思う。